

第98回 国立大学法人横浜国立大学 学長選考・監察会議 議事要旨

日 時：令和8年8月6日（木）

14時00分～16時08分

場 所：本部棟第1会議室（オンライン併用）

《出席者》

益 一哉（議長）	国立研究開発法人産業技術総合研究所 量子・AI 融合技術ビジネス開発 グローバル研究センター長
飯島 彰己	三井物産株式会社 顧問
河村 潤子	国立教育政策研究所 名誉所員
日下部 聡	三菱電機株式会社アドバイザー
國井 秀子	芝浦工業大学 客員教授
辻 慎吾	森ビル株式会社 取締役会長
古尾谷 光男	全国知事会 前事務総長
物部 博文	教育学部長
邊 英治	経済学部長
大雄 智	経営学部長
濱上 知樹	理工学部長
原 俊雄	国際社会科学研究院長
竹村 泰司	工学研究院長
森 辰則	環境情報研究院長
勝地 弘	都市イノベーション研究院長

議事に先立ち、議長より、新たに学長選考・監察会議委員に就任した邊委員（前任の藤掛委員が学長候補者に推薦されたことに伴う後任としての選出）の紹介があった。

議 事

I. 議事録確認

第97回議事録案及び議事要旨案について、原案のとおり確認した。

II. 審議事項

1. 学長の業務執行状況の確認結果について

事務局より、前回会議で実施した梅原学長のプレゼンテーション及び質疑応答を踏まえ、各委員からの意見を取りまとめた資料について説明があった。続いて、学長の業務執行状況の確認結果（案）について、審議の結果、一部修正のうえ承認された。

また、会議終了後に確認結果の文書を議長より梅原学長に手交すること及び大学ウェブサイトで公表する旨の説明があった。

2. 学長の業績評価の実施方法等について

事務局より、学長の任期5年経過時に行う業績評価の実施方法等について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

3. 次期学長選考について

1) 学長候補者の推薦書類等の確認について

事務局より、次期学長選考における推薦受付の結果、学長候補者として二名の推薦があったこと、また、各候補者の推薦書、同意書、所信表明書の形式的要件及び推薦資格者の確認を行い、特段の不備はない旨の報告があった。

引き続き、議長から、推薦のあった二名を学長候補者としてほしい旨の提案があり、審議の結果、承認された。

また、学内向けの公開方法に関し、推薦代表者の氏名が記載された推薦書、候補者本人の同意書及び所信表明書の三点を学内限定ウェブサイトで公表することを確認した。

2) 所信表明の会の実施方法について

事務局より、所信表明の会の実施方法等について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。併せて、8月20日に学内限定ウェブサイトに公表することを確認した。

3) 意向調査について

事務局より、意向調査の実施方法等について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。また、意向調査の結果については、学長選考・監察会議限りの扱いとすることを改めて確認した。併せて、8月20日に学内限定ウェブサイトに公表することを確認した。

4. 学長に欠員が生じた場合の規定について

事務局より、学長が事故等で欠けた場合における後任の学長の任期について、前回の議論を踏まえ再度整理した案について説明があった。

引き続き、議長から、各委員への事前の意見照会の結果が報告され、「制度の分かりやすさ」、「公平性・透明性」、「残任期間が短い場合への対応」、「中期目標・中期計画との整合性」、「本会議に認める裁量の範囲」の観点から意見交換が行われた。

各委員からの意見を踏まえ、議長から「学長が欠けたときの後任の学長の任期は、前任者の残任期間とする」旨の提案があり、審議の結果、承認された。

なお、今後、規則案を審議することの説明があった。

5. その他

議長より、本学教職員組合から「学長の任期延長に関する質問状」が学長選考・監察会議宛てに届いた旨の報告があった。本会議としての対応方針について意見交換を行い、質問状への回答文案については議長に一任された。

以上